

西川僚隊員

名寄市地域おこし協力隊（農業支援員）として実際に活動を始めて感じたことは？

お米作りはハウスの除雪などから始まり、それが終わらないと畑に入れないことが印象的でした。

静岡と北海道の気候の違いについてある程度の予想はしていましたが、風連地区は風が強いのでハウスのひもがゆるんでしまい、何度も直すことがありました。（静岡で強い風が吹くのは台風の時くらいでした）

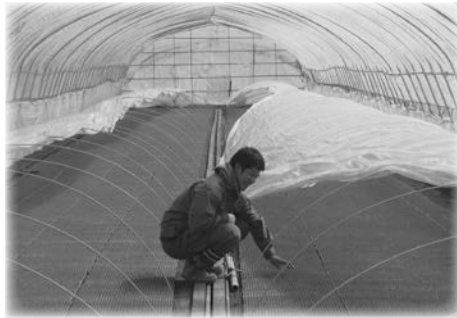
そして田植えのように、始まりと終わりの日にちを決めて行う作業があるので、集中すべきところは集中して期間内に終わることができるように頑張りました。

名寄に住んでみて感じたことは？

車の渋滞がないので時間に余裕をもって動くことができそうです。現在住んでいる地域には認定子ども園やきれいな図書館もあるので、子どもも毎日楽しく

問い合わせ 農務課（風連庁舎1階）

☎016555③2511（内線2319）



▲地域おこし協力隊 西川僚さん。静岡県出身の29歳。長野県の大学を卒業後、IT企業や農業法人勤務を経て、名寄市地域おこし協力隊に着任。

過ごしています。日常生活においても必要な物はある程度そろえることができるので、不便と感ずることはありません。

地域おこし協力隊活動報告

令和3年7月から名寄市地域おこし協力隊として着任した森和季もりかずき隊員と、令和4年3月に着任した西川僚にしかりょう隊員に、協力隊としての活動や名寄市で暮らして感じたことなどを報告していただきました！西川隊員は今回初報告です！

森和季隊員

こんにちは、地域おこし協力隊の森和季です。日も長くなりすっかり夏の季節がやってきました。私も夏に向けて髪をばつさり切り、高校生ぶりの坊主になりました！

5・6月は、将来的なアウトドア事業に向けての研修がいくつかありました。まず5月21日（土）から4日間、カナディアンカーの研修を受けてきました。カーは想像以上に奥が深い乗り物で、操縦は非常に難しい分楽しさや達成感を強く感じる事ができます。名寄市には北海道遺産でもある天塩川が流れており、ガイド付きの体験コースもありますので、カーに乗ったことのない方もぜひ乗ってみてはいかがでしょうか。

また、6月25日（土）はサイクリングガイド養成講習を受講してきました。もちろん幼少期から自転車には乗っていましたが、自転車の構造やルールや安全についてあらためて学習すると新たな発見が多くあり、非常に勉強になりました。

問い合わせ 産業振興課（名寄庁舎3階）

☎016554③2111（内線3349、3350）

NPO法人なよろ観光まちづくり協会（東1南7）
☎016554⑨6711



▲地域おこし協力隊 森和季さん。カヌーは想像以上に奥が深い。

強になりました。このような研修を踏まえ、今後はアウトドア事業を名寄市により普及できるように微力ながら尽力していきたいと考えています。さて、なよろ観光まちづくり協会では6月からなよろ温泉センター駐車場にて、サブイバゲームフィールドをオープンしております。今年度はナイトゲームや初心者向けの無料日などを設定し、開催しておりますので皆さま是非お気軽にお越しください！